

内田藤七君説明、異議なく可決

(一) 對露問題に關する決議文

(イ) 日本政府はロシア全土より無條件即時掃兵すべし

(ロ) 日本政府は勞農ロシア政府を正式完全に承認し即時通商を開始すべし (本部提出)

(二) 勞農ロシア承認の件 (關東大會、我組合三軒屋支部提出)

は一括して

松岡閣下君説明、感激の拍手裡に可決、實行方法は、政府當路を鞭撻して輿論を喚起し又演説會等により主旨を宣傳し、在英國全國對露不干渉委員會に回答文を送ること、大に關東大會提出の宣言、主張、綱領は各組合一名の委員附託となり、直に委員長は左の新綱領其他を朗讀した。

一、綱領

一、我等は團結の威力を以て經濟的福利の増進並に知識の啓蒙を期す

二、我等は斷乎たる勇氣を有する戰術を以て資本家階級の抑壓迫害に對し徹底的に闘争せんことを期す

三、我等は勞働者階級を資本階級が兩立すべからざることを確信す我等は勞働組合の實力を以て勞働者階級の完全なる解放を自由平等の新社會の建設を期す

一、宣言

世界大戰の後今日に至るまで勞資の階級的關係が益々強烈の度を加へつゝ、あるは全世界を通じての明かな事實である。資本主義が其の必然の結果として生める大戰に依り自が受けたる慘禍は未だ容易に消え去らずして財界の不況は日を逐ふて深刻を極めつゝ、あるは資本家階級は懸命の努力を以て現制度破綻を防がんを圖り勞働者階級に向つては誠首賃銀値下時間増加其他あらゆる殘酷なる抑壓手段を以て攻勢的態度に出でつゝ、あるは我が勞働者階級は資本家階級の此の暴舉に對し、斷乎たる勇氣を覺悟を以て抗争すべきである。しかして勞働者階級の戰闘力未だ十分ならざる我國に於ては我總同盟の使命を責任の重大なるを痛感しなければならぬ。

内外の形勢を見るに刻下は勞働者階級に取つて最も重大なる時機である。不景氣の難境に面しつゝ、あるは勿論であるが内に於ては資本家階級の全國的經濟聯盟の成立あり、政府の社會局の新設あり、その統一の威力を以て事に當らんとするの傾向が鮮に見へる。此れに對して勞働者も又全階級の努力を盡して決死的奮闘を試みんとする意氣盛んなるものがある。之れ我國に於ける階級闘争の進展を雄辯に語るものである。我等は我國の全勞働團體の強固なる結束を協力に對して眞摯なる誠意を最善の努力を致すことを斷言する。しかして其理想的實現に就ては最も適當なる時期を方法を選びべきは勿論である。最近我國の外交上最も重大問題として社會の視聽を集めた長春會議が遂に決裂の不幸を見るに至つたことは我等の最も遺憾とする所である。決裂の責任何れにあるかは別として兎も角我が政府が依然として資本主義的外交に毒せられて東亞の平和と福利を確立するに就き甚だ不誠意なる態度を固持しつゝ、あることは明かである。